

刻まれた歴史に酔う。



半田赤レンガ建物 HANDA RED BRICK BUILDING

歴史を五感で味わう。



アクセス



交通のご案内

[名鉄河和線利用] 住吉町駅で下車し、東へ徒歩5分
[JR武豊線利用] 半田駅で下車し、北西へ徒歩15分
[知多半島道路利用] 半田中央インターより東へ車で10分

所在地

愛知県半田市榎下町8番地

お問い合わせ

半田赤レンガ建物 TEL.0569-24-7031

当館の駐車場は隣接のナゴヤハウジングセンター半田会場との共用となっております。



半田の街を
レンタサイクルで巡ろう！

レンタサイクル

9:00 ~ 17:00

●300円 / ~3時間 ●500円 / 1日



刻まれた歴史に酔う。

半田赤レンガ建物

HANDA RED BRICK BUILDING

〒475-0867 愛知県半田市榎下町8番地

TEL.0569-24-7031

営業時間 9:00~22:00

定休日：年末年始・定期点検日

半田赤レンガ建物 公式webサイト

<http://handa-akarenga-tatemono.jp/>



半田赤レンガ建物 概要

基本設計	ドイツ・ゲルマニア機械製作所
実施設計	妻木頼黄(つまきよりなか)
建築面積(現存部)	2,786.99㎡
延床面積(現存部)	4,979.51㎡(内活用部分 2,729.93㎡)
建物高さ	20.84m
建物構造	煉瓦造、一部木造(ハーフティンバー構造)
規模	地上2階 塔屋2階
国の認定等	平成16年 文化庁登録 登録有形文化財 第23-0134~0136号、平成21年 経済 産業省認定 近代化産業遺産、平成26年 半田市指定 景観重要建造物 第1号



半田赤レンガ建物について

半田赤レンガ建物は、明治31年(1898年)にカプトビールの製造工場として誕生。明治時代に建てられたレンガ建造物としては日本で五本の指に入る規模を誇りました。ビール工場の遺構は現存数が極めて少ないため、その意味でも貴重な建造物です。



カプトビールについて

明治22年(1889年)5月 中埜酢店4代目・中埜又左衛門と敷島製パン創業者・盛田善平らにより、「丸三ビール」と名づけられた瓶詰めビールが3,000本余り半田から初出荷され、これが後のカプトビールです。

明治31年(1898年)ドイツから機械技師と醸造技師を迎えて、半田町榎下に新ビール工場となる半田赤レンガ建物を竣工。本格的ドイツビールの醸造に着手し銘を「加武登麦酒」と改め、その2年後の明治33年(1900年)パリ万国博覧会に出品し金賞を受賞しました。



歴史



展示



発見



思い出



食事



常設展示室



営業時間／9:00～17:00

半田赤レンガ建物やカブトビール誕生の歴史を、模型・映像・当時の写真等で紹介。先人たちの熱い「ものづくり」への心意気を感じることができます。

入場種別	大人(高校生以上)	中学生以下
個人	200円	無料
団体(20名以上)	160円	無料

クラブハウス & 企画展示室

文化・芸術活動や地域コミュニティの集まりなど、さまざまな用途でご利用いただけるレンタルスペースです。地域の魅力発信や交流につながる活動を支援する場として、市民の皆様にご利用いただくことを目的としています。

利用時間／9:00～22:00



クラブハウス 企画展示室

歴史的見どころについて



詳しくは館内をご覧ください。



おすすめ! カブトビールツアー

生カブトビールの明治と大正を飲み比べる事ができるツアーを毎日開催しています。

毎日開催 15:00～

大人 1,500円 子供 500円 (ソフトドリンク)

ホームページで事前予約が必要です!
※空き状況次第で当日参加も可能

おすすめ! 常設展示室ガイドツアー

常設展示室をツアーガイドがご案内しながら回れるツアーです。

毎日開催 ①10:00～ ②14:00～

※常設展示室入館料の200円が必要となります。
※都合により中止とさせていただきます可能性があります。

参加無料!

カフェ & ビアホール Re-BRICK

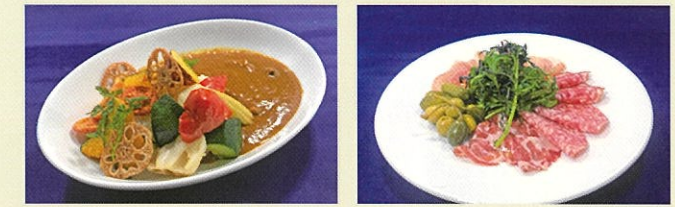


営業時間／10:00～21:00 (L.O 20:30)

赤レンガに囲まれた幻想的でゆったりとした空間の中、復刻した生カブトビールと地元の食材を使った美味しい料理やおつまみが楽しめます。



カブトビール (明治・大正)



ショップ

限定グッズや半田・知多の名産品が揃っています!

営業時間／10:00～17:00

瓶入りカブトビールやカブトビールグッズのほか、半田・知多半島の名産品を販売しています。